

# 『北海道学校教育相談研究合同研究紀要』の執筆要項

日本学校教育相談学会北海道支部、北海道教育カウンセラー協会

1. 論文発表は未発表のものに限る。但し、既発表の内容を発展させた場合や口頭発表及び配布資料はこの限りではない。
2. 論文筆頭者は会員資格（北海道教育カウンセラー協会又は日本学校教育相談学会北海道支部）を必要とするが、共著者はこの限りではない。
3. 論文の執筆はワープロソフト（Wordのみ）を使用し、投稿は電子ファイルで原則提出してください。やむを得ない事情のみ、郵送も受け付けます。
4. 論文の長さはA4版4枚以内（図表も含む）とする。
5. 投稿は各団体の編集委員宛て（募集要項参照）とし、随時受け付けるが、最終締め切り日も設定する。
6. 投稿論文は次に従うものとする。
  - 1) 論文の種類は以下のような区分とする
    - ・研究論文：学校教育相談分野に関する調査研究、または理論的考察の論文とする。
    - ・実践事例：学校教育相談分野に関する事例（個別、集団）の実践報告の論文とする。
    - ・資料：学校教育相談分野に関する資料として掲載する価値のある論文とする。
  - 2) 書き方は、問題（目的）、方法、結果、考察（結論）、参考・引用文献からなることを原則とする。文体は「である」調とし、常用漢字・現代かなづかいを用いる。
  - 3) 論文の印字は明朝体（10.5ポイント：以下po.）とし、題名（13po.）、副題名・氏名[所属]（各10.5po.）とする。  
論文名に7行とり、本文は8行目から始め、最初の小見出しのみ3行とる。
  - 4) 小見出しは1・・・、（1）・・・、①・・・、ア・・・の順につける。
  - 5) 本文は、A4版縦置き・横書き・2段組で、1段の次数は24字×45行とする。
  - 6) 図表は、「図1 ○○と○○の関連」「表1 ○○○○」と本文中に挿入する。
  - 7) 注及び参考・引用文献は、注記番号も併記し論文末に一括して掲げる。注記番号は、（1）…と表記し、参考・引用文献は邦文・欧文を含めまとめてアルファベット順に記載する。

（論文の場合）	著者，論文名，雑誌名，巻，号，年号，頁の順
（単行本の場合）	著者，論文名，雑誌名，巻，号，年号，頁の順
（本文中の引用例）	：…中野（2000）も強調しているように……； 又は，……という調査結果もある（大友1998 a, 1998 b）。

同一著者は、年代順a, b・・・に記載する。

原稿送付：投稿は原則、電子ファイルで提出することとし、やむを得ない事情のみ、郵送も受け付けます。

氏名・自宅住所・電話番号・勤務先・所属学会・メールアドレス・発表の有無を記載してください。

**募集要項：送付先等、詳細は、各団体からの論文募集の案内をご覧ください。**

<補足>・原稿受付後、論文の種類の変更、書式・内容について連絡調整させていただく場合があります。